

キャラクター名  
灰崎 結斗 (はいぎき ゆうと)

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	高校生	カヴァー	高校生
	ウロボロス			年齢		17歳
オプション	覚醒	償い	衝動	恐怖	初期侵食率	36%
出自	安定した家庭		経験	平凡	邂逅	親友

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	2	1	0			3	行動値	11
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	11
精神	4	0	3			7	戦闘移動	16
社会	0	0	1			1	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	6		交渉		
回避	1		知覚	1		意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識: カウセリング	2		情報: 噂話	2	
運転:			芸術:			知識: UGN	1		情報:		
運転:			芸術:			知識: FH	2		情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
100↓: 侵食する影	RC	7r+6		17		単体、装甲ガード有効。侵: 4(8)
100↑: (シド'ウ'イウエ)	RC	7r+6		20		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
友人: "ウリエル"天使めあり	P 庇護	N 不安		
妹?: 九十九 縫	P 庇護	N 不安		
親友: 小鳥遊 康平	P 友情	N 後悔		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 2    残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト: ウロボロス	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: CL値-Lv								
無形の影	1	4	メジャー	-	-	効果	-	
効果: 【精神】で判定1回/ラウンド								
シャドースクラッチ	7	2	メジャー	-	-	<白兵><RC>	-	
効果: 攻撃力+(Lv*2)								
万象の虹	1	6	オート	視界	効果	-	-	
効果: 「制限: -」シーンで使用されたエフェクト1Lv取得。1回/シナリオ								
原初の紫: 自動触手	1	2+1	オート	至近	自身	-	-	
効果: ガード時、攻撃者に(Lv*3)点HPダメ。1回/ラウンド								
背徳の理	3	3	オート	至近	自身	-	-	
効果: とダメで、シーン中、判定+(Lv*2)								
原初の黒: マスヴィジョン	5	4+2	メジャー	-	-	シンドローム	100%	
効果: 攻撃力+(Lv*5)。3回/シナリオ								
飢えし影	1	1	メジャー	視界	-	<RC>	-	
効果: 攻+(Lv+2)								
カバーディフェンス	2	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: カバリング。Lv回/シナリオ								
メモリー: 家族	1	-	-	-	-	-	-	
効果: 感情: 幸福感								
統制者の王冠	3	-	常時	至近	自身	-	ピュア	
効果: 「侵蝕基本値+●」を-Lv								
メモリー: 平角縁	1	-	-	-	-	-	-	
効果: 感情: 友情								
原初の青: 影走り	1	1+1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動。離脱可。Lv回/シナリオ								

「んー、まあ、何の取り柄もない、ただの普通の男子高校生だよ。よろしくな」

【概要】  
ごく普通の男子高校生（一応2年生を想定）。黒髪単発で、一人称は「俺」。二人称は「お前」もしくは「キミ」。サッカー部のマネージャーをしており、エースである縁とは、中学時代からの付き合い。生真面目だけどやんちゃはする明るい性格の子。彼女は居ない。

【縁との馴れ初め】  
中学進学時、親の仕事の都合で別の県から入学。知り合いも友達もいないなか、後ろの席の縁が声をかけてくれ、友人となった。縁は中学時代から快活な性格で、自分と同じように色んな人と仲良くなり、自分も縁のお陰でクラスに溶け込めた。中学でも一緒にサッカーしていたが、縁のようにうまくできないことから、だんだんサッカーが嫌いに。高校に進学してどの部活に入る、となった時に、「サッカー辞める」と言い出し、喧嘩別れ。しばらくは結斗は帰宅部で縁はサッカー部だったが、心のもやもやが晴れず、放課後にグラウンドを眺める日々が続く。そんなある日、顧問に「マネージャーが足りないんだ」と半ば強引にマネージャーをやらされる。モヤモヤした中、マネージャーとしての仕事をすると、意外にサクサクとできた。同時に、落ち着いて考えて、サッカー部員ではなく、サッカーに携わることで縁と一緒に同じコートに立ちたいと思う。

上記のことを縁に話に行く。「縁とサッカーをしていて、自分はうまくないから嫉妬してしまっていたが、サッカーは好きだし、縁のプレイしている姿を見るのが好きだから、マネージャーと一緒にサッカーをしたい」と。それによって縁と和解。(縁は、今まで自分が一緒にやりたいー！っていう想いを押し付けてしまっていたのでは、と)

【第一話】

